

救命処置の流れ

安全確認

反応なし

119番通報・AED依頼
通信指令員の指導に従う

呼吸は？

普段どおりの
呼吸あり

様子をみながら
応援・救急隊を待つ

呼吸なし
または
死戦期呼吸^{※1}

^{※1} 分からないときは胸骨圧迫を開始する

ただちに胸骨圧迫を開始する
・強く（約5cm）^{※2}
・速く（100～120回/分）
・絶え間なく（中断を最小限にする）

^{※2} 小児は胸の厚さの約1/3

胸骨圧迫30回と
人工呼吸2回の組み合わせ

AED装着

心電図解析
電気ショックは必要か？

必要あり

必要なし

電気ショック実施
ショック後ただちに胸骨圧迫から再開^{※3}

ただちに胸骨圧迫から再開

^{※3} 強く・速く・絶え間なく胸骨圧迫を

救急隊に引き継ぐまで、または傷病者に普段どおりの呼吸や
目的のある仕草が認められるまで心肺蘇生を続ける